

WG-2 点群・SfM等 空間 データ利用についての 動向調査

NPO法人 設備システム研究会

2022年度_活動報告

2023/6/22

WG活動の目的

昨今、BIMと連携して使われるようになって来た既存空間情報の「点群」や「SfM」などの技術が、現在どのように活用されているか？また今後はどのように使われて行くかについて調査し、業界全体で共有したい！という想いでスタートしました。

WG-2メンバー

リーダー：株式会社ヤマト
北村 秀弘

事務局：東洋熱工業株式会社
渡邊 秀夫

メンバー：株式会社エリジオン
渡辺 友彦

名前に 共通点 のある 少数精鋭！メンバー

活動状況

2022年

9月12日 WG-2発足

10月中旬 アンケート実施を決定
(メールによる会議 4回)

11月 9日 会員へのアンケート実施
(メールによる会議 2回)

12月15日 アンケート結果を集計
(メールによる会議 2回)

2023年

1月13日 アンケート結果をグラフ化

2月 1日 シス研サーバーに結果をUP

2月13日 定例会にてWG活動の報告
(メールによる会議 3回)

直接会っての活動が出来なかった事が心残り。

アンケート内容①

アンケート

- ①_3Dスキャナの導入状況 & 利用状況
- ②_ SfMを知っているか？ & 利用状況

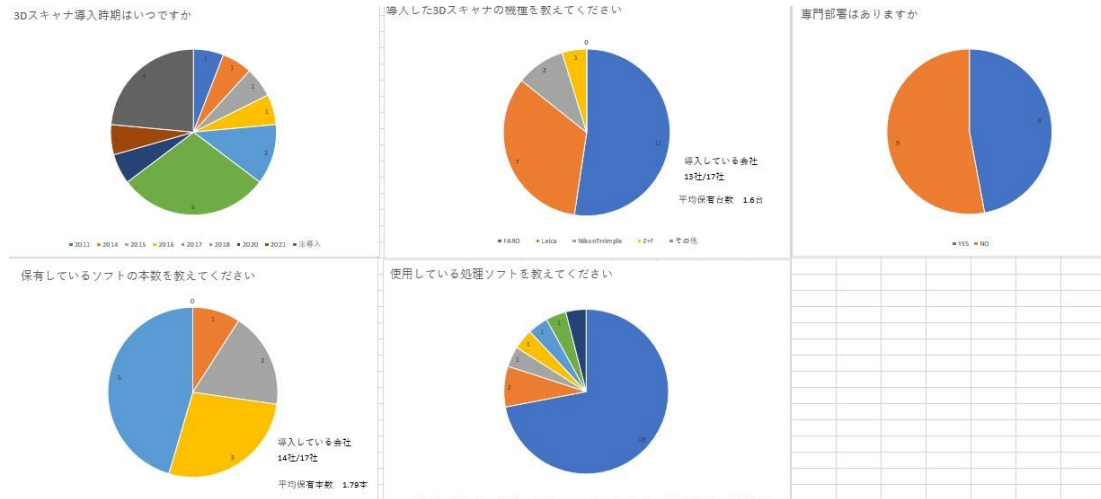


回答

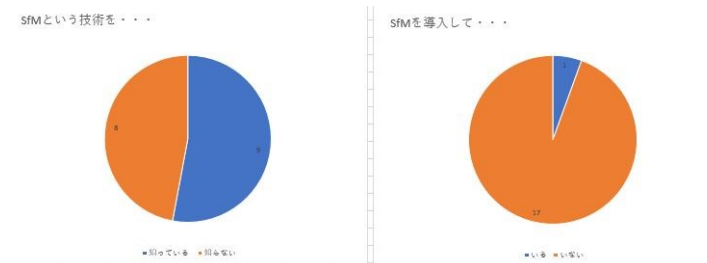
17社から回答を頂きました。

アンケート内容②

① 3Dスキャナアンケート結果



② SfMアンケート結果



アンケート内容③

結果

- ①_導入済みだが上手く使えていないが多数
- ②_知らない・未導入が大多数

まとめ

点群・SfMなどの空間情報について、特に点群は既に各社導入されているものの、BIMと連携してデータとして使うなどの利用は思ったほど多く無いことが分かりました。

SfMについても、この技術自体の認識が薄く、利用方法が確立されていない事も分かりました。

WGの継続について、今後これら技術の展開にはもう少し時間が掛かると感じられたことから、今期いっぱい活動は一旦休止とします。

WG-2活動報告

END